



司会

河村昌子さん

自営業の傍ら、フリーMCとしてイベントの司会などで活躍中。3人の子どもの母親。



徳田明美さん

府中北市民病院で看護師として勤務し、訪問看護に携わる。4人の子どもの母親。



田中美佐紀さん

リョービ株式会社 法務・監理課に勤務して3年目。大分県出身で、就職を機に府中市へ。



小川真由美さん

父石町にある「小さなパン店おがわ屋」を始めて2年目。小学生と中学生の子どもの母親。

新春座談会

女性が輝くために大切なことは？



河村昌子さん

府中市長 戸成義則

徳田明美さん

田中美佐紀さん

小川真由美さん

会場 小さなパン店おがわ屋

**河村** 皆さん、明けましておめでとうございます。明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

**河村** さて、現在、内閣の重要課題の一つとして、「女性が輝く社会をつくること」が挙げられています。

今日は、市内で働いていらっしゃる女性3人にお越しいただいて、戸成市長と一緒に「女性が輝くために大切なことは何か」というテーマで、ご意見をお聞きしたいと思います。

**市長** 皆さんが仕事や子育てをされる中で、どのようなことに悩み、あるいは生きがいを感じられているのかお聞きしたい。その中で、府中市で女性が輝くために何が必要なのか考えていきたいと思っておりますので、ご意見をお聞かせください。

**河村** いんですよね。朝、夫が洗濯をしてくれたり、子どもたちがごはんを作ってくれたりっていうふうには、家のことを夫や子どもが協力してくれないと成り立たないですね。

**河村** お子さんやご主人の協力があって、ということですね。では、続いて田中さん、お願いします。

**田中** 私の今の仕事は、会社で起こる法律に関わる問題に対応したり、契約書の問題点を見つけたりという業務です。基本的にはデスクワークですが、他にも、社内研修の講師を務めたり、いろんな仕事が出てきて充実していますね。

**河村** なるほど。田中さんはまだ結婚されていませんが、結婚について考えたりはしますか？

**田中** そうですね。今後結婚、出産というのも考えてはいるんですけど、実家が府中ではなく大分県にあるというのがあるって、どういふふううに人生設計していくかというのが、今の悩みの一つではあります。

**河村** ご出身は大分県なんですか。田中 はい。大分県日田市にある、山あいのまちです。

**河村** 府中の印象はどうですか？

**田中** どちらかというと、生まれ育った日田のまちに似ていると思えました。これまで自分の生きて



今、充実していますか？

**河村** まず、皆さんは今の生活が充実していらっしゃるか、お聞きしたいと思えます。では、今日の会場であるパン屋さんを運営されている小川さんから、お願いします。

**小川** 私は、パン屋で働きたいとは思っていましたが、これからはパートとかをしながら過ごさんだろうなと思っていました。

でも、周りの人に背中を押されて、夫も、「失敗してもいいからやってみたら」と言ってくれて、お店を始めました。

お店の経営は初めてなので、泣く日もあるし、笑う日もあります。やっぱり周りの人の助けがないと、仕事を充実させていくのは、ちょっとしんどいかなって思いますね。感謝の気持ちを忘れずに、頑張らせてもらっています。

**河村** 例えば、家族の方に助けってもらっていると感じることはありますか？

**小川** 朝から夜まで仕事をしているので、家のことが全てではできない

きた空気感に似たものがあるという意味で、親近感は湧きましたね。

**河村** 嬉しいですね。では、続いて徳田さん、お願いします。

**徳田** 私は子どもの頃から看護師になることが夢で、地元の府中で働きたいと思っていたので、今その通りできていくことに喜びを感じています。今は訪問看護をさせてもらっていますが、在宅介護や家での看取りのお手伝いができる重要な仕事をさせてもらっていることに、使命感を感じています。

ただ、夜中に急に仕事に出ないといけないときもあるので、子どもにも迷惑を掛けていますし、家族の協力があってこそだと思えます。

